



但馬水産技術センターだより



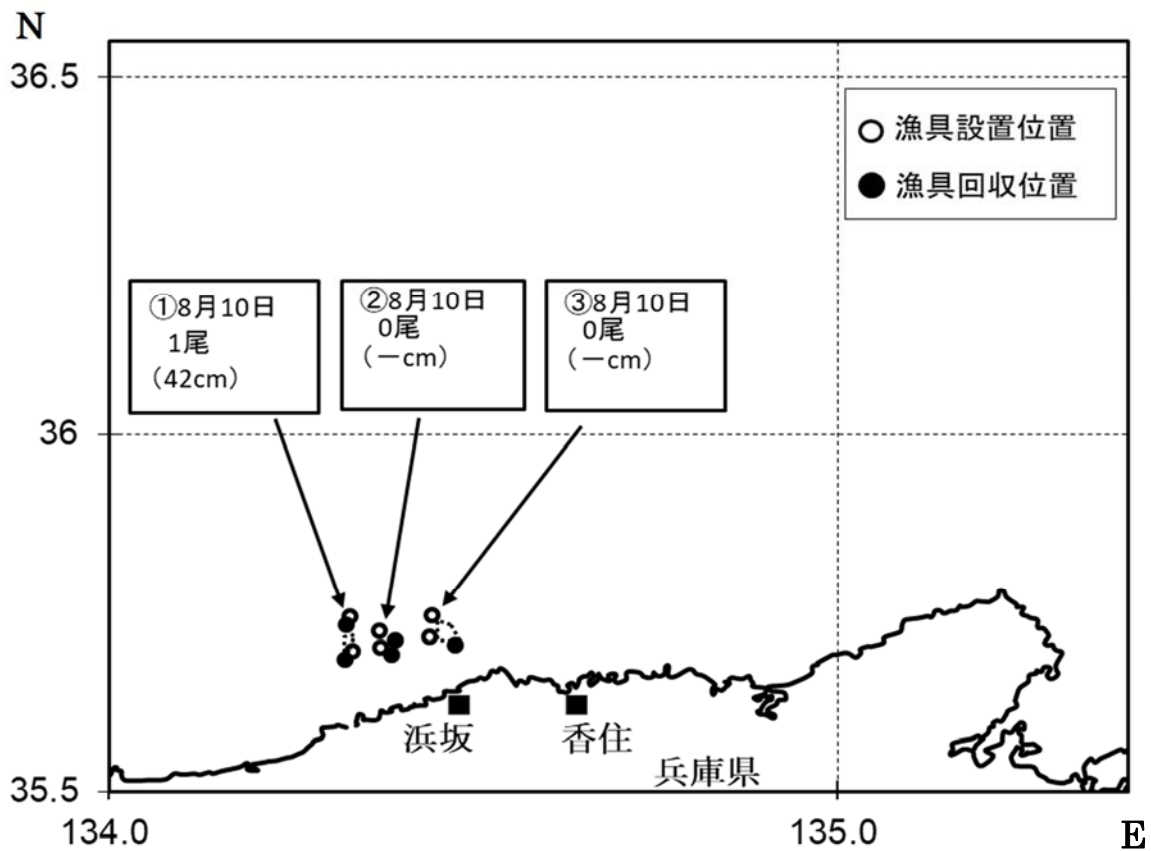
漁況情報 (G1918号)

令和元年8月13日

兵庫県立農林水産技術総合センター
但馬水産技術センター 発行

沿岸いか釣り漁場探索試験操業(ソデイカ)の調査結果(令和元年8月10日操業分)

令和元年8月10日操業分の沿岸いか釣り釣獲試験(ソデイカ)の結果をとりまとめましたので、以下のとおりお知らせいたします。



お問い合わせ先:

兵庫県但馬水産技術センター (担当: 鈴木 TEL: 0796-36-0395 FAX: 0796-36-3684)

兵庫県但馬県民局但馬水産事務所 (担当: 水産課・小田垣 TEL: 0796-36-1153 FAX: 0796-37-0867)

ホームページ: <http://www.hyogo-suigi.jp/tajima/index.htm>

(参考資料)

	操業場所(設置～回収)							漁具設置・回収時刻		漁獲尾数・サイズ		その他
		東経		北緯		水深(m)	表層水温(°C)	設置	回収	尾数	サイズ(cm)	漁具水深樽数
1	北端	134°	19.8' ~	35°	44.6' ~	220~210	-	7:15	11:05	1	42	100
		134°	19.6'	35°	43.9'							40
	南端	134°	20' ~	35°	41.7' ~	130~125	-	6:40	13:40	0	-	100
		134°	19.5'	35°	41'							30
2	北端	134°	22.3' ~	35°	43.3' ~	188~167	-	7:20	14:45	0	-	100
		134°	23.6'	35°	42.6'							30
	南端	134°	22.5' ~	35°	42' ~	142~132	-	6:50	14:00	0	-	100
		134°	23.3'	35°	41.3'							30
3	北端	134°	26.6' ~	35°	44.6' ~	205~196	-	6:55	11:05	0	-	100
		134°	28'	35°	44.6'							30
	南端	134°	26.4' ~	35°	42.8' ~	150~140	-	6:35	13:35	0	-	100
		134°	28.6'	35°	42.1'							30

(その他の情報)

- ①今年は漁具にクラゲが多くつき、回収に時間がかかる（例年に比べ今の時期としては大変多いと思う）。
- ②クラゲの大量発生で赤イカ漁具、針などにクラゲが大量に巻き付く。
- ③クラゲ（どろくらげ）全具にべったりでした。

※なお、「クラゲ」とご報告頂いているものについて、「巻き付く」や「べったり」との記載表現や、先週行われた調査船たじまによる但馬沖の調査の状況から、報告にある「クラゲ」とは「サルパ」のことではないかと思われます。

サルパはゼラチン状の透明の体で外観はクラゲに似ていますが、分類上はホヤの仲間です。オオサルパは、小型の個体が連なる連鎖群体を形成し、多いものでは数十にも連なります。また、単独の個体は約30cmにもなります。